

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）  
分担研究報告書

慢性腎臓病患者における心筋障害に対する中性脂肪蓄積心筋血管症の関わり の検討

研究分担者 長澤 康行 学校法人兵庫医科大学 医学部 講師

研究要旨

これまでの報告から、特発性の中性脂肪蓄積心筋血管症は糖尿病性腎症による慢性腎臓病に高率に合併している可能性が示唆されている。糖尿病性腎症からの慢性腎臓病に、原因不明の心不全が合併している患者において、どの程度の頻度で特発性中性脂肪蓄積心筋血管症が認められるか、BMIPP シンチを用いて評価を行い検討を行った。その結果 27%と高率に合併することが明らかになった。

A. 研究目的

慢性腎臓病患者において、心血管中性脂肪蓄積症がどの程度の頻度で関わっているかを検討する。

管中性脂肪蓄積症の頻度が高いことが明らかになった。

さらに2名がCD36欠損症であり、原因不明の心不全を合併する場合に脂肪酸代謝異常の関与が大きいと考えられた。

B. 研究方法

慢性腎臓病患者において心不全を合併する患者において、BMIPPシンチにより、心血管中性脂肪蓄積症の頻度を検討する（倫理面への配慮）

兵庫医科大学附属病院倫理委員会承認  
済み

E. 結論

慢性腎臓病患者に合併する心不全において、心血管中性脂肪蓄積症が27%の患者において、原因となっていることが明らかになった。

C. 研究結果

18名に対し、同意取得後、BMIPP シンチを行い、そのうち5名が、TGCVの診断基準を満たすことがわかった。

F. 健康危険情報

該当せず

D. 考察

27%の患者が、心血管中性脂肪蓄積症の診断基準を認め、慢性腎臓病に原因不明の心不全を合併している場合、心血

G. 研究発表

1. 論文発表  
該当無し
2. 学会発表  
該当無し

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

- 該当無し
- 2. 実用新案登録  
該当無し
- 3. その他  
該当無し